

令和4年度 学校評価アンケート（保護者）

肯定率(%)

大いに当てはまる・当てはまる

<保護者学校評価アンケート集計結果及び考察>

1	学校は、子どもにとって分かる授業を工夫している。	91.3
2	学校は、教科等の指導においてタブレットの活用等、効果的にICTを活用している。	90.9
3	学校は、学力や体力の充実に向け指導を行っている。	87.7
4	学校は、いじめの予防や早期発見に誠実な対応をしている。	88.0
5	学校は、児童の実態に応じた適切な指導や支援を行っている。	88.4
6	学校は、将来に夢をもち、自分の生き方について考える児童を育てている。	79.3
7	学校は、交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	94.6
8	学校は、環境衛生の維持・改善を行い、健康保持・増進に努めている。	95.7
9	学校は、校内における新型コロナウイルス感染症対策を適切に行っている。	93.5
10	学校は、特別支援教育の視点をもって教育活動に取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	88.8
11	学校は、新型コロナウイルス感染症対策や相談事案等、組織的に対応を行っている。	89.9
12	学校は、分かる授業づくりや教育課題への対応のため、積極的に指導方法の工夫・改善に取り組んでいる。	88.0
13	学校は、教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	90.6
14	学校は、ホームページや学年だより等により、積極的に情報を発信している。	85.1
15	学校は、言語活動の整備及び掲示の充実等の環境整備に努めている。	90.6
16	学校は、幼保小中で連携し、学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	73.1
17	学校は、教育の質の向上のために幼保小中で連携し、学校間の系統性を重視した学習指導を行っている。	75.5
18	学校は、幼保小中で連携し、教職員の児童理解や児童の相互理解の促進を図っている。	77.5
19	お子さんは、学校に楽しく通っている。	92.4
20	お子さんは、家庭や地域で挨拶ができる子に育っている。	82.5
21	お子さんは、友達を思いやり、仲良く活動できている。	95.8
22	お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。	51.6
23	お子さんは、学年に応じた基本的な学力が身に付いている。	75.2
24	お子さんは、読書に親しんでいる。	51.9
25	お子さんは、家の手伝いや仕事ができる子に育っている。	75.2

<アンケート結果について>

教育目標「正しく 仲よく 根気よく 伸びる堀江っ子の育成」の具現化を目指し、コロナ禍においても感染状況を分析し、できる時期にできることを工夫して取り組むことによって、特に「楽しく・仲良く」といった項目は高い評価を維持しています。しかし、昨年度に引き続き「家庭学習の習慣」や「読書」の2項目については、今年度も低い状況にあります。「家庭教育の習慣化」に向けて、今後も「自ら主体的に学ぶ」ことができるよう学校では学習指導や支援の工夫・改善を図っていくよう努めていきます。「読書」については、学校と家庭の連携した取り組みにより、改善傾向にありますので、今後も継続していききたいと思います。

<自由記述について>

教職員の指導に関わる項目については、子どもの実態を的確にとらえて誠実な対応がほぼできていると評価され、家庭との信頼関係が築けていると考えられます。しかし、一部には教職員の資質・能力の向上を期待する内容がありましたので、組織として教育指導につきまして一層の意識改革を図っていきます。また、ホームページに学習活動や学校行事の様子を積極的に掲載し、情報発信に努めてまいります。